

引用・参考文献

- 大工 泰裕・渡部 諭・岩田 美奈子・成木 迅・江口 洋子・上野 大介・澁谷 泰秀 (2018). 詐欺被害防止のための取り組みの変遷と心理学の貢献可能性：米国における詐欺研究との比較を通して 対人社会心理学研究, 18, 179-188.
- Gosling, S. D., Rentfrow, P. J., & Swann, W. B., Jr. (2003). A very brief measure of the Big-Five personality domains. *Journal of Research in Personality*, 37, 504-528.
- 服部 真人・鈴木 愛弓・和智 妙子 (2022). 特殊詐欺事犯者の心理・社会的特徴 犯罪心理学研究, 59(特別号), 28-29.
- 法務総合研究所 (2021). 令和3年版犯罪白書 日経印刷
- 法務総合研究所 (2022). 令和4年版犯罪白書 日経印刷
- 金網 祐香・鈴木 愛弓 (2022). 特殊詐欺事犯者における役割類型別に見た犯行動機等の違いについて 日本犯罪心理学会第60回大会（名古屋大学東山キャンパス）
- 勝田 聡 (2018). 保護観察対象者の再犯に関連する要因 更生保護学研究, 13, 3-14.
- 警察庁 (2022). 特殊詐欺認知・検挙状況等について
<http://www.npa.go.jp/publications/statistics/sousa/sagi.html> (2022年12月8日閲覧)
- McConaughy, E. A., Prochaska, J. O., & Velicer, W. F. (1983). Stages of change in psychotherapy: Measurement and sample profiles. *Psychotherapy: Theory, Research and Practice*, 20, 368-375.
- 沖崎 佳奈恵 (2018). 特殊詐欺事件にかかる保護観察処遇について－保護観察所での工夫例とその実践－ 家庭の法と裁判, 14, 28-32.
- 大久保 智生・石岡 良子・堀江 良英・垣見 博・岩田 健嗣・山地 秀一・木村 光弘・山口 真由・三好 弘美・森田 浩充 (2016). 特殊詐欺撲滅ネットワーク会議および高齢者の防犯教育推進のための研修会の効果の検討－地域ぐるみの特殊詐欺対策推進のために－ 香川大学教育学部研究報告第I部, 146, 1-8.
- 小塩 真司・阿部 晋吾・カトローニ ピノ (2012). 日本語版Ten Item Personality Inventory (TIPI-J) 作成の試み パーソナリティ研究, 21(1), 40-52.
- 讃井 知・雨宮 護 (2020). 特殊詐欺抑止のための情報提供行動の促進－平時の地域および夫婦

- の関わりに焦点をあてて－公益社団法人日本都市計画学会 都市計画論文集, 55(3), 858-863.
- 讃井 知・島田 貴仁・雨宮 護 (2021). 詐欺電話接触時の夫婦間における相談行動意図の規定 因 心理学研究, 92(3), 167-177.
- 里見 聡・中島 賢・奥下 いづみ (2014). 受刑者の変化への動機づけに関する研究 犯罪心理学研究, 51(2), 11-21.
- 島田 貴仁 (2020). 特殊詐欺の高齢被害者の特性と被害防止対策 犯罪学雑誌, 86(4), 110-119.
- 土屋 亮 (2018). 特殊詐欺に関与した少年院在院者に対する矯正教育の充実について～新潟少年学院における特殊詐欺再非行防止指導の取組状況を通して～ 家庭の法と裁判, 14, 22-27.
- 渡部 諭・澁谷 泰秀・吉村 治正・小久保 温 (2015). Taxon分離を用いた特殊詐欺被害脆弱性の分析 秋田県立大学総合科学研究彙報, 16, 1-9.
- 山口 雅敏 (2017). 特殊詐欺少年に対する鑑別及び矯正教育の充実強化に向けた取組 刑政, 128(5), 74-85.
- 山本 宏一 (2020). 少年院における特殊詐欺への取組と展望 罪と罰, 57(3), 32-45.